


事務事業評価（主要事業レビュー）

款 15災害復旧費

項 1公共施設災害復旧費

目 1総務施設災害復旧費

事務事業番号 15010101

事業名		H30年度 (決算額)		財 源 内 訳				
担当部・課				国道支出金	地方債	その他	一般財源	
平成30年北海道胆振東部地震災害に係るコミュニティ施設復旧費		950	千円	千円	900	千円	50	千円
市民生活部市民生活課								
根拠法令								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金							
事業の目的・対象	平成30年度に発生した北海道胆振東部地震災害により破損した豊川コミュニティセンター体育館の復旧工事を行います。							
事業の必要性	北海道胆振東部地震災害に際し、施設が破損したことから、利用者の安全性確保及び原状復帰の観点から、必要となっています。							
事業の内容	<p>・豊川コミュニティセンター体育館棟に設置されているブレース部耐火被覆の破損を復旧しました。</p> <p>豊川コミュニティセンター体育館等復旧工事</p> 							
コスト		人件費						
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数			
事業費 (H30年度決算額)	950	千円	担当正規職員	699	千円	0.1	人	
人件費	699	千円	嘱託職員	千円			人	
			再任用(フル)	千円			人	
総計	1,649	千円	再任用(ハーフ)	千円			人	
			任期付職員	千円			人	
			臨時職員	千円			人	
評価指標 (事業実績)	指標名			単位	H30年度	H29年度	H28年度	
自己評価	事業の有効性(効果の達成状況)		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低					
	事業の効率性(費用対効果)		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低					
自己評価の理由	施設整備に伴い、施設利用者に対し、安全性の確保が図られるため、事業の有効性は高く、費用に見合った効果を得ていると考えています。							
事業の課題、今後の方向性等	大規模災害発生等、予期せぬ事態が発生した際に、被害を最小限に抑えるためにも計画的なメンテナンスが必要になっています。指定管理者と連携を深め情報を共有しながら、修繕の的確な優先順位を判断していくことも必要となります。							
特記事項								

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 15災害復旧費

項 1公共施設災害復旧費

目 2民生施設災害復旧費

事務事業番号 15010201

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
平成30年北海道胆振東部地震災害に係る児童福祉施設復旧費		875 千円	千円	200 千円	19 千円	656 千円
健康子ども部青少年課						
根拠法令						
実施方法 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金						
事業の目的・対象		9月6日に発生した北海道胆振東部地震災害により、住吉児童センター内の厨房及びトイレの内壁が破損したため修繕を行いました。				
事業の必要性		利用者の安全確保のため必要な修繕であると考えます。				
事業の内容		平成31年2月10日から12日までの3日間をかけて、厨房（41.25平米）、トイレ（8.25平米）の12か所の内壁の破損箇所の補修工事等を行いました。				
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	875 千円	担当正規職員	1,397 千円		0.2 人	
		嘱託職員	千円		人	
人件費	1,397 千円	再任用(フル)	千円		人	
		再任用(ハーフ)	千円		人	
総計	2,272 千円	任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性（費用対効果）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由		住吉児童センターの厨房及びトイレにつきまして、安全に使用できることを確認しました。				
事業の課題、今後の方向性等						
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 15災害復旧費

項 1公共施設災害復旧費

目 3商工施設災害復旧費

事務事業番号 15010301

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
平成30年北海道胆振東部地震災害に係るテクノセンター復旧費		10,046 千円	千円	10,000 千円	46 千円	千円
産業経済部テクノセンター						
根拠法令	苫小牧市テクノセンター条例					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金					
事業の目的・対象	目的：平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震によって被害を受けたテクノセンターの建屋及び建屋付属設備並びに測定機器の復旧を目的としています。 対象：テクノセンター					
事業の必要性	北海道胆振東部地震によってテクノセンターの建屋及び建屋付属設備並びに測定機器に被害を受け、利用者の安全確保を含め技術支援業務に支障が生じているため、これらの修繕、復旧をするものです。					
事業の内容	1. 建屋修繕 ・ 交流展示ロビーガラス修繕 ・ 建屋内壁、天井等の修繕 ・ 玄関床面補修 ・ 玄関屋根ガラス修理 2. 建屋付属設備修繕 ・ CT室シャッターボックス修理 3. 測定機器修理 ・ 三次元座標測定機修理 ・ X線透視装置修理 ・ 蛍光X線分析装置修理					
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	10,046 千円	担当正規職員	1,397 千円	0.2	人	
人件費	2,053 千円	嘱託職員	656 千円	0.2	人	
総 計	12,099 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低	
	事業の効率性（費用対効果）		<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低	
自己評価の理由	北海道胆振東部地震によって被害を受けたテクノセンターの建屋及び建屋付属設備並びに測定機器の修繕、復旧が完了し、技術支援業務が支障なく行えるようになりました。					
事業の課題、今後の方向性等						
特記事項						